

これも学習マンガだ！

Manga Edutainment

世界発見プロジェクト

「これも学習マンガだ!」とは?

「学び」につながるマンガを選び、発表する事業です。
『宇宙兄弟』『ヒカルの碁』など、
いわゆる「学習漫画」ではない一般の娯楽マンガを対象としています。
事業立ち上げから3年間で200作を選出しました。

プロジェクトの目的

子どもや若者に、学びへの意欲や社会への関心を高める
きっかけを提供することを目的としています。
知らない世界に触れることの喜びを、
マンガの持つ「楽しさ」「わかりやすさ」「共感性」を活かして伝えています。

プロジェクトの進め方

選ぶ

有識者で構成する選書委員会が作品を選出。
2015-2017年の3年間で、
合計200作品が選出されています。

選書委員会メンバー

選書委員長
里中満智子 (マンガ家/マンガジャパン代表)

選書委員
佐渡島庸平 (株式会社コルク代表取締役社長)
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)
藤本由香里 (明治大学国際日本学部教授)
細田尚子 (株式会社MANTAN「MANTANWEB」編集長)
堀江貴文 (SNS media&consulting株式会社ファウンダー)
山内康裕 (マンガタイム代表/レインボーカード合同会社代表社員)
ヤマタトモコ (マンガ研究者/米沢嘉博記念図書館)
由利耕一 (元マンガ編集者)
本山勝寛 (作家/日本財団ベテランリベリックサポートセンター広報部・推進戦略部ディレクター)
菊池 健 (株式会社マンガ新聞ディレクター)



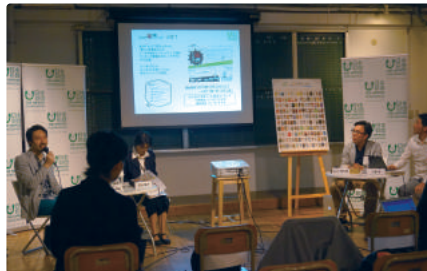
2017年度選書委員会の様子

発表する

どこが「学び」につながるかをまとめた「推薦コメント」
(POP等に自由に使用可)とともに、
選出作品をWEBで公開。記者発表、イベント等も実施。



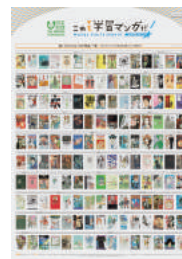
「これも学習マンガだ!」公式ウェブサイト



2016年度選出作品発表イベント

広める

ポスター・小冊子等のPRツールを制作・無償提供。
司書向けワークショップ等も実施しました。
2016年には、初年度選出100作品をまとめた書籍も刊行。



ポスター、チラシ、小冊子などを毎年制作

小冊子3.3万部/チラシ4.4万部
ポスター2,600枚を配布(※のべ)



2017年度
グッドデザイン賞を受賞



国際交流基金による英語版冊子



「学べるマンガ100冊」

反響

初年度の発表以来、毎年多くの図書館や書店で活用いただいています。特に学校図書館からの反響が大きく、授業の副教材に選出作品を使用するなどの事例も生まれています。

図書館から

- 全国350以上の学校図書館、約50の公共図書館(累計)にて活用
- 図書館でのマンガ紹介例などを掲載したおたより等を通じて、事務局は図書館間の情報プラットフォームとしても機能



累計5万部
以上を配布

図書館向けおたより
WEBでの閲覧も可能

<展開事例>



私立湘南学園(神奈川県)



恩納村文化情報センター(沖縄県)



私立京華高等学校(群馬県)

教育現場から

- 小学校の授業に選出作品が使用される(授業づくりに事務局が協力)
- 中学校・高等学校から、「生徒が図書館に来るようになった」「進路指導に役立っている」などの声も



つくば市立吾妻小学校「道徳」の授業の様子



筑波大学にて「マンガ×学びの最前線」について講演も実施

2018年3月現在、全国のべ171の書店と405の図書館で活用されています。
多様な活用事例も報告され、今後も息の長い展開が期待できるプロジェクトです。